MedPeer

Press Release

医師 2,000 人超の調査結果を多数掲載中です
https://www.facebook.com/medpeer

2013年8月5日
メドピア株式会社

「サイトメガロウイルス抗体検査」について
6割の医師は、検査したほうがよいと考えている

医師約6万人が参加する医師専用サイト「MedPeer」（メドピア、https://medpeer.jp/）を運営するメドピア株式会社<東京都渋谷区、代表 石見陽（医師）>は、会員医師を対象に「サイトメガロウイルス抗体検査」についてのアンケートを実施し、以下のとおり、結果を取りまとめました。

医師専門サイトMedPeer調査結果：「サイトメガロウイルス抗体検査」について（総回答：2,935人）

順位	回答	回答数（人）	占有率
1	検査したほうがよい	1,764	60.1%
2	検査しなくてもよい	1,171	39.9%
-	合計	2,935	100.0%

サマリー：

- 医師専門サイトMedPeer（メドピア）に登録する医師（6万人以上）を対象に**「サイトメガロウイルス抗体検査を行ったほうがよいと思いますか？」**という質問をしたところ、**2,935**件の回答が寄せられた。
- 「検査したほうがよい」という回答が過半数を超え、60.1%となった。「確認することでより意識の向上も期待できる」「リスクを評価する意味では大切」といったコメントがみられた。一方、「費用対効果があるのか」といった疑問の声や「任意でよいのでは」という意見もあった。
- 「検査しなくてもよい」は39.9%。「効果的な対応策がない」「不安をあおるだけ」「ワクチンでの予防ができない」のように、検査後の対応が確立されていないことを問題視する意見が多くみられた。また、感染を避けるため「母児間の接触が妨げられる」ことを懸念する声もあった。

MedPeer

▼総合結果

n=2,935 MedPeer調べ

回答コメント（回答一部を抜粋）

「検査したほうがよい」　1,764件

・費用にのよりけりですが、検査したほうが良いと思います（40 代、麻酔科）
・確認することでより意識の向上も期待できると思います。（50 代、消化器内科）
・費用によりけりですが検査したほうが良いと思います。（40 代、麻酔科）
・それによってリスク回避できるのであれば、した方が良い。（50 代、循環器外科）
・高齢などのハイリスク妊娠が増えている現状を考えると、検査した方が良いと思います。（40 代、健診・予防医学）
・検査をした方がよいとは思うが、陽性の場合どうするかが問題では？（50 代、消化器外科）
・少子化の現在、子供を守るためなら、少々のコストはかけるべきでしょう。（30 代、腎臓内科・透析）
・下手に不安を煽るより、しっかり検査してリスクがある人にはしっかり説明をした方がいいと思う。（20 代、呼吸器内科）
・スクリーニングとして費用的に問題なければしたほうがいいと思います。（40 代、腎臓内科・透析）
・先天性サイトメガロウイルス感染症には難聴をはじめ多彩な症状があり、また発症してしまうと有効性が確立されている治療法も少ないため、妊婦の検査をすることが、ある程度診断、予防に役立つと思われる。（40 代、小児科）
・科の方針で基本的には実施している。（30 代、産婦人科）
・危険性が風疹ほど一般に認知されていないので、意識していただくために、検査した方が良いと思います。（30 代、皮膚科）
・最近は、移植治療や化学療法において Cytomegalovirus による感染症は稀ではなくなっています。そのため、妊娠を考える女性は検査を受けるべきであると思います。（50 代、消化器外科）
・若年者の抗体保有率が低下してきているのであれば、妊娠初期に抗体検査を行うといいのではないでしょうか。風疹と異なりワクチンがないので、抗体陰性とわかっても対処方法がありませんから、妊娠を考えた時点で検査しても仕方ない気がします。（40 代、感染症科）
・できれば検査した方が良いと思います。今のところ、費用の問題もあるし、産科婦人科学会も推奨していないので実施していませんが。（60 代、産婦人科）

「検査しなくてもよい」　1,171件

・サイトメガロウイルス抗体陽性・陰性の場合に、それぞれ何を妊婦にしてあげればいいのかわかりません。（40代、精神科）

・ワクチンがあれば別ですがないのに検査をしても不安をあおるだけのように思います。（30代、一般内科）

・陽性者に対する対策がない状況で調べるのはどうかと思います。（30代、消化器内科）

・疾患がまれであることとワクチンが実用化されていない状況ではCMVの抗体を測定する意義がないと考えます。（40代、消化器外科）

・予防接種などで予防できるものでないならあまり意味がないのかもしれないと思います。（30代、泌尿器科）

・専門外なのでよくわかりません。（30代、皮膚科）

・一律に行う必要はないと思います。（40代、神経内科）

・自費で本人希望時の施行であれば構わないかと思いますが、現状で一律施行を勧めるまでは考えにくいです。（30代、一般内科）

・世の中に先天異常を起こす原因は山ほどあり、その一つとして対策を打つのには費用効果に乏しいと思います。（30代、代謝・内分泌科）

・サイトメガロ抗体を保有する事が多い日本では妊娠中にはスクリーニングのメリットが少ないです。検査するのであれば風疹同様に妊娠前にすべきで、妊娠後の不安をそそるような妊娠後の検査にはメリットを感じません。（50代、産婦人科）

・費用対効果、また診断基準や治療方法が確立していないのでルーチン検査はどうかと思います。（30代、産婦人科）

・検査することにより母児間の接触が妨げられ、母子愛着形成に障害を来すことになるのであればしない方がよい。（40代、小児科）

・妊娠前の女性に抗体検査をして陽性なら母乳を与えないのか、後にも感染の危険はあるので母親との濃厚接触を控えるのか、後の育児にも関わるので検査した結果のフィードバックが難しい。（50代、小児科）

MedPeer

・※**調査方法**

□期間：

2013年7月1日（月） ～ 2013年7月7日（日）

□有効回答：

2,935人（回答者はすべて、医師専門サイトMedPeerに会員登録をする医師）

□設問：

医師専用サイト MedPeer内の「ポスティング調査」コーナーにおいて、MedPeer事務局（運営：メドピア株式会社）より、以下の質問を投げかけました。

調査フォーム（設問文 抜粋）

近年（2013年）、風疹が流行し、妊婦やその周囲の家族へのワクチン接種が勧められていますが、胎児に先天異常を発生させる怖れがあるTORCH症候群には、サイトメガロウイルスも挙げられています。

最近の母子手帳には「乳幼児の唾液からサイトメガロウイルス感染症を生じることがわかってきたので、妊婦は乳幼児に濃厚接触しないように」と記載されている物もあるようです。

妊娠を考える女性は、サイトメガロウイルス抗体検査を行ったほうがよいと思いますか？
以下の選択肢から当てはまるものをお選びいただき、その理由をコメントにご記入ください。

---

1. 検査したほうがよい
2. 検査しなくてもよい

備考：
サイトメガロウイルスの感染経路は母乳や唾液、尿などで、『日本人成人の80-90%がサイトメガロウイルス抗体陽性であり、乳幼児期にほとんどの人が感染を受けている。最近の傾向として、若年者のCMV抗体保有率は90%台から60%台に低下傾向』 （日本造血細胞移植学会調べ）

【本件に関するお問い合わせ先】
メドピア株式会社　管理部　TEL：03-6805-0345　/ e-Mail：info@medpeer.co.jp

【記事掲載に際してのお願い】

・「医師専用サイト MedPeer 調べ」、であることの明記をお願い致します。
・web 上での引用に際しましては、https://medpeer.jp へのリンクをお願い致します。

MedPeer

■MedPeer（メドピア）とは　- 2013年7月末日時点 -

MedPeer は、メドピア株式会社が運営する、医師専用のインターネットサイトです（URL: https://medpeer.jp/）。会員医師同士による情報共有サービス「薬剤評価掲示板」や、特定疾患治療に関するエキスパート医師による情報提供「Meet the Experts (MTE)」、有名臨床指定病院の所属医師参加のオンライン症例検討会「インタラクティブ・ケース・カンファレンス」などを MedPeer 上に設け、”臨床の決め手がみつかるサイト”として、多くの医師に利用されています。現在の会員は 6 万人以上で、日本の医師の約 4 人に 1 人が利用するサービスです。また、「薬剤評価掲示板」では、約 1,700 の医療用医薬品に対して、25 万件以上の医師会員による処方実感、クチコミ評価が投稿されています。

以上